

第2回 わくわく授業づくりワークショップ

令和4年 8月19日(金)

# 3・4年生の地域教材の 資料の収集・加工について

香川大学教育学部附属坂出小学校

# 教科書や副読本の資料



1. 畑の準備

**1** 畑の準備をたがやります。(畑田んぼ)

**2** たねをまく。

① こうんきで土をやわらかくする

② たねまきで等しいかんかくでまく

③ シートをかけて育てる

④ シートをかぶせる

⑤ たいひをまげ、土を平らにする

**3** 育てる。

**4** しゅうかくする。(たねまきから夏は20日ほど、冬は10か月ほど)

① シートをかけて育てる

② シートを外す

③ 雨が少ない時は水をやる

④ 手作業でしゅうかくする

**この時間の問い**

こまつなは、どのようにしてつくられているのだろう。

**加藤さんの畑をたずねて** ゆうまさんたちは、こまつなを育てている農家の加藤さんをたずねました。畑での仕事を見せていただき、農家の仕事について話をききました。

**活動**

- 畑やビニールハウス、さまざまな道具をかんさつしよう。
- こまつなのつくり方や仕事について、話をきこう。
- 気がなったことを、しつもんしよう。

**加藤さんの話**

こまつなは暑さと寒さに強く、一年中つくりことができます。わたしがつくったこまつなは、とてもおいしいですよ。たねは国内産の他に、アメリカ産、韓国産、オーストラリア産のものを使っています。たねは、ひつようなきかいや道具とともに、地いきの農協から買っていますね。こまつなの他に、ビニールハウスをうまく使って、1年間に50しゅるいぐらの野菜を育てていますよ。

**加藤さんの1日(9月ごろ)**

朝	4:00	起きる、朝ごはん
	4:30	しゅうかく
	6:00	出荷
昼	11:00	昼ごはん
	12:30	他の作物の世話
	15:30	次の日のじゅんび
	16:30	夕ごはん
夜	18:00	早めに入る
	21:30	

**加藤さんの畑のある場所**

夏と冬では、育つはやさがちがうだね。

**ビニールハウス** ビニールハウスは、じょうぶなパイプとビニールからつくられた温室です。中はあたたかいため、寒い時期でも、夏に育つ野菜を育てることができます。

**次につなげよう**

こまつなのつくり方がわかったよ。加藤さんの仕事のくふうや、気をつけていることは何か。

## 3. 農家の仕事

○みかん畑に行ったよ

**出っかもう**

坂出市では、どんな作物をつくっているのでしょうか。

坂出三金時 みかんだけでなく、さつまいもは「金時いも」、にんじんは「金時にんじん」という名前が有名です。



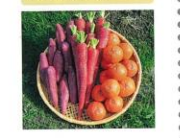
「うわあ、たくさんみかんが突っっているよ。おいしそうなみかんだね。」

「冬にはお店でも見かけることがあるよ。」

「坂出市の農産品として、全国に名が知られている金時みかんがどこでどうやってつくられているのか調べてみたいな。」

坂出市内でつくられているみかんの中には「小原紅早生」という品種があります。赤くてあまい「金時みかん」として全国的に有名です。

そこで、市の東にある五色台のふもとの松山地区でさかんなみかんづくりについて調べてみることにしました。



**【農家】**

米などをつくったり、牛などを育てたりして、くらしを立てている家のこと。

**小原紅早生の農事ごよみ**

1月	2月	3月	4月	5月	6月
間伐 完全越冬 収穫・出荷	剪定	肥料 苗木植え付け 除草	接木		肥料

「金時みかんは、ふつうのみかんよりも赤くてあまいね。どうしてこんなに赤くてあまいみかんができるのだろう。ふしぎだね。」

「つくっている人に聞いてみたいな。」

「いっごろから、どうして金時みかんをつくり出したのだろう。」

「どのようなつくり方をしているのだろう。下の農事ごよみを見て、1年間の作業について調べてみよう。」

「農家の人は、どんな努力をしてつくっているのか、もっと知りたいな。」

そこで、坂出市松山地区で小原紅早生をつくっている東山さんに話を聞きました。



**? 問いをもとう**

どのようなことについて調べてみたいか話し合おう。

主な生産地区は、「松山・林田・金山」などです。

温州みかん(写真左)と小原紅早生の色のちがいをたしかめよう。

**調べよう**

農事ごよみと東山さんの話から、みかんづくりについて調べよう。

**小原紅早生の農事ごよみ**

7月	8月	9月	10月	11月	12月
マルチ処理 摘果		摘果	樹上選果 肥料	収穫・出荷 予備貯蔵	

# 多種多様な資料

写真 グラフ 年表 地図 イラスト

〇〇さんの話 表 図解（しくみ図、関係図）

文字資料（本文） 動画 新聞記事 図書の引用

実物 ゲスト・ティーチャー

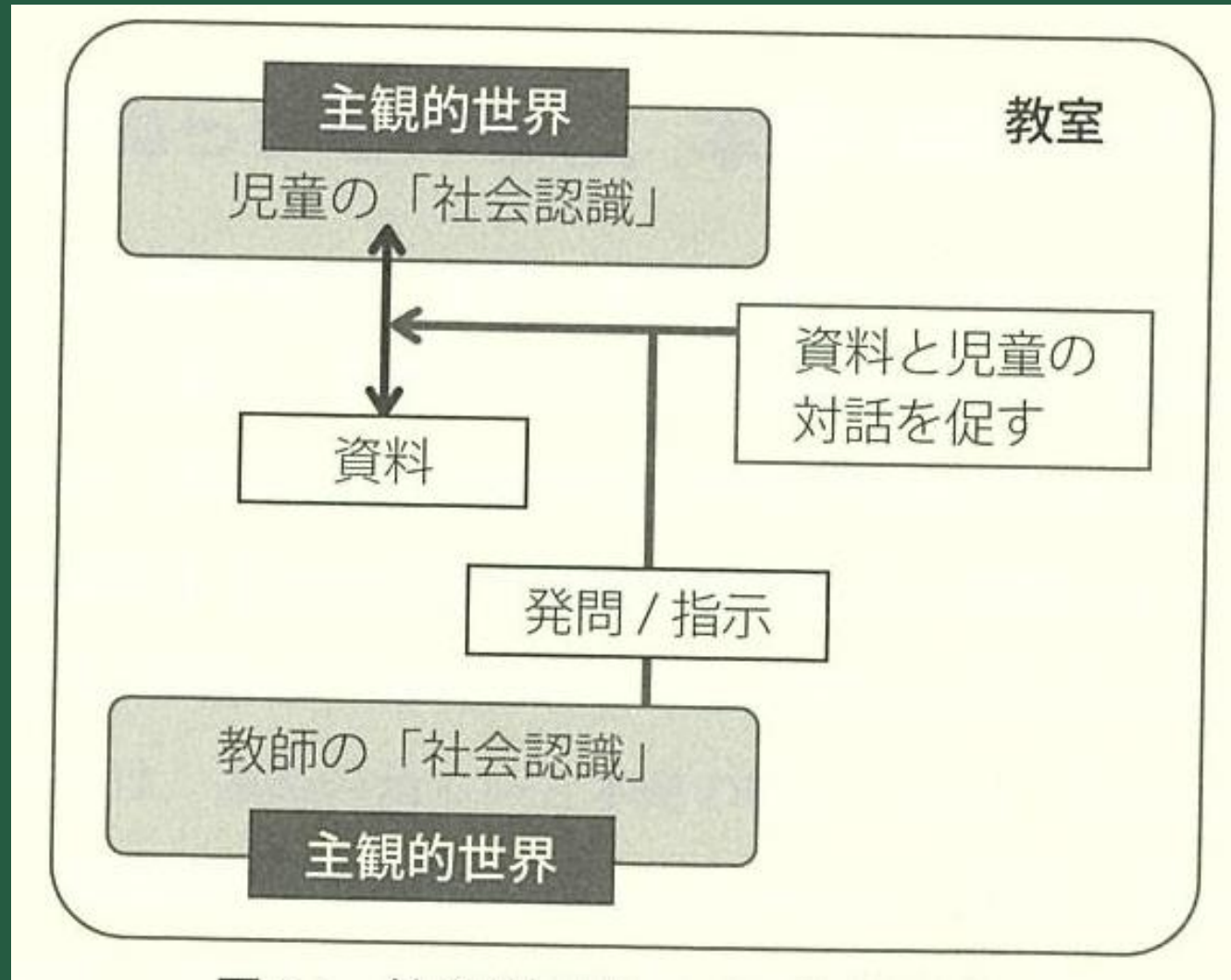
# 本日の内容

- 1 社会科における資料の役割とは？
- 2 資料を収集・加工するときのポイント
- 3 資料の収集・加工をやってみよう♪
- 4 アンケート

# 本日の内容

- 1 社会科における資料の役割とは？
- 2 資料を収集・加工するときのポイント
- 3 資料の収集・加工をやってみよう♪
- 4 アンケート

# 社会科授業における資料の位置

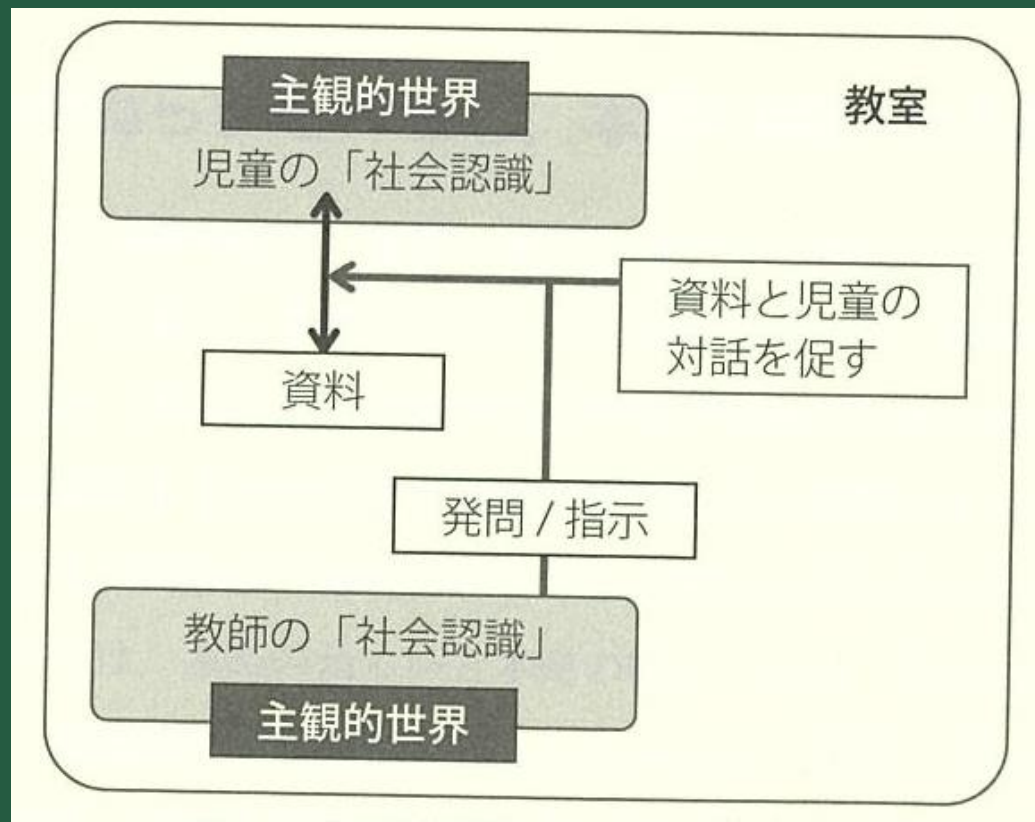




# 資料を用いる理由



- ・ 指導内容の「**実証性**」  
（教える側）
- ・ 「**具体性**」 （学習者側）



# 本日の内容

1 社会科における資料の役割とは？

2 資料を収集・加工するときのポイント

3 資料の収集・加工をやってみよう♪

4 アンケート



# 資料を収集・加工するときのポイント

ポイント1 学習指導要領の分析，指導内容の明確化

ポイント2 教材研究（各種資料で調べる，聞き取り調査等）  
→資料集め

ポイント3 子供の実態，学習方法によって資料を加工

# ポイント1 学習指導要領の分析，指導内容の明確化

## 第3学年「農家の仕事」を例に

### 学習指導要領

ア 次のような**知識及び技能**を身に付けること。

(ア) 生産の仕事は，地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることを理解すること。

(ウ) 見学・調査したり地図などの資料で調べたりして，白地図などにまとめること。

イ 次のような**思考力，判断力，表現力等**を身に付けること。

(ア) **仕事の種類や産地の分布，仕事の工程など**に着目して，生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え，地域の人々の生活との関連を考え，表現すること。

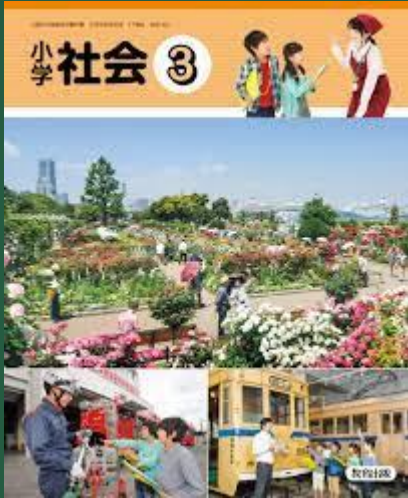
## ポイント2 教材研究（各種資料で調べる，聞き取り調査等） →資料集め

教科書，資料集，副読本・・・授業の流れ、資料作りの参考に

WEB・・・幅広く情報が集められる、動画なども有効

現地取材，インタビュー・・・社会で働く人に触れることで初めて分かる  
ことがある

## ポイント2 教材研究（資料で調べる，聞き取り調査等） →資料集め



駅で働く人、郵便局の人、消防署の人、地区センターの人、花屋の人、寺の住職、市役所の人、〇〇タウンに住む人、警察署・交番の人、スーパーマーケットで働く人、お客さん、〇〇店の人、〇〇工場で働く人、製品を配送する人、〇〇農家の人、JAの人、消防団の人、子ども見守り隊の人、自治会の人、郷土資料館の人、お家の人 等



市役所の人、清掃工場の人、最終処分場の人、回収施設で働く人、スーパーマーケットで働く人、古紙を回収する会社の人、自治会の人、浄水場の人、ダムの人、ボランティアの人、県庁の人、水道管を検査する人、下水処理施設の人、ガス会社・電力会社の人、防災センターの人、水害を経験した人、水防学習館の人、〇〇踊りの踊り手、観光協会の人、〇〇資料館の人、学芸員、地域の歴史を研究する人、〇〇づくりの職人、〇〇倶楽部の人、〇〇活動をしている人、〇〇農家、外国から来た人 等

### ポイント3 子供の实態，学習方法によって資料を加工

教科書や副読本などの資料

データ

グラフ

写真

年表、地図

〇〇さんの話

動画

加工

〇〇グラフ化

一部を隠す、アニメーション入り

トリミング、キャプションを付ける

必要な情報のみ編集したもの

短く内容を精選

長さの調整、字幕入り

加工した資料

# 第4学年「多文化共生を目指す高松市の姿」の実践を例に

## 2 単元計画（総時数 8時間）

まず子供たちにとって身近で想像しやすい交流活動を、次に想像しにくい生活支援について追究していく活動を高松市、仏生山地域と二度繰り返す展開にすることで、特色あるまちづくりについて理解め、日本人と外国人が共に歩み寄ることによって実現する多文化共生社会のよさを捉えられるように-

① 外国の人々が多く住む地域は、県内のどこだろう

加していることから、高松市のまちづくりに対する関心を高める。

② 外国人が多く住む高松市は、どのようなまちづくりをしているのだろう

高松市のまちづくりについて外国人の思いと関連付けながら予想し、学習計画を立てる。

③④ 高松市では、外国人とどのような交流をしているのだろう

3時間目には市による4つの姉妹・友好都市との交流について、4時間目には国際交流協会による日と外国人が交流するイベントについて理解する。また、外国人住民の生活上の困り事や不安について知る

⑤ 高松市では、困っている外国人に対してどのような取組をしているのだろう

市は通訳やタブレットでの対応や防災訓練、国際交流協会は日本語の指導を行っていることを理解する。公の機関以外にも外国人のために活動している人がいることを想起し、地域での活動に関心をもつ。

⑥ 仏生山地域の十河さんは、どのような取組をしているのだろう

留学生に生け花などの日本文化を教えたり、スポーツ大会や防災訓練を行ったりしていることを理解する。

⑦ 十河さんは、なぜ、防災訓練で外国の料理を用意しているのだろう (本時7/8)

十河さんが外国の料理を参加者に食べてもらっている理由を、外国人と日本人の立場から考える。

⑧ 国際交流の進んだまちとは、どんなまちだろう。

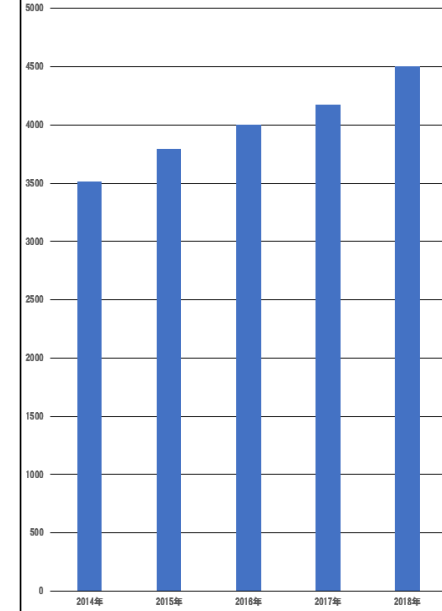
国際交流の進んだまちの姿について、自分なりの考えをもち、話し合いを通して考えを深める。

香川県の市町に住む外国人の人口

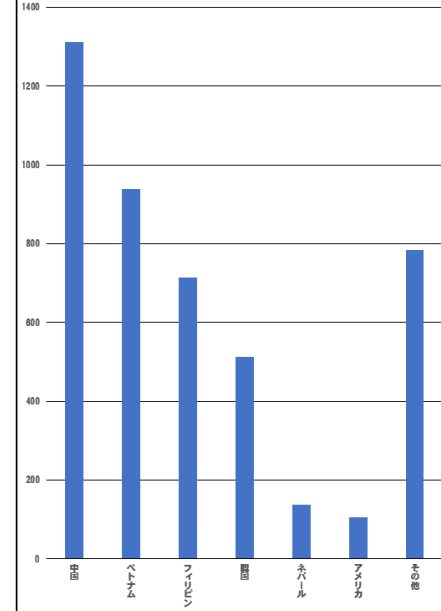
市町名	外国人の人口
高松市	4,506人
丸亀市	2,039人
三豊市	890人
観音寺市	763人
坂出市	847人
さぬき市	438人
善通寺市	248人
東かがわ市	236人
三木町	251人
綾川町	313人
多度津町	917人
宇多津町	538人
まんのう町	186人
小豆島町	143人
土庄町	94人
琴平町	172人
直島町	16人

(H30.1.1時点)

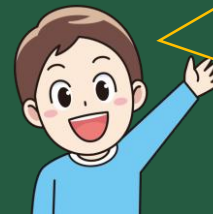
高松市の外国人住民の数の変化



高松市の外国人住民の国籍別数



高松市には、外国人が県内でいちばん多く住んでいるね。毎年その数は増えているね。中国の人がいちばん多いね。どうして高松市には、こんなにたくさんの外国人が住んでいるのだろう。何か秘密があるはずだ。





# 第4学年「多文化共生を目指す高松市の姿」の実践を例に

## 2 単元計画（総時数 8時間）

まず子供たちにとって身近で想像しやすい交流活動を、次に想像しにくい生活支援にいく活動を高松市、仏生山地域と二度繰り返す展開にすることで、特色あるまちづくりのため、日本人と外国人が共に歩み寄ることによって実現する多文化共生社会のよさを捉えら

### 学習の流れ及び主な子供の意識

#### ① 外国の人々が多く住む地域は、県内のどこだろう

県内の各市町の外国人住民の数を調べ、高松市の外国人住民の数が一番多いことを知る。加していることから、高松市のまちづくりに対する関心を高める。

#### ② 外国人が多く住む高松市は、どのようなまちづくりをしているのだろう

#### ③④ 高松市では、外国人とどのような交流をしているのだろう

3時間目には市による4つの姉妹・友好都市との交流について、4時間目には国際交流協会による日本人と外国人が交流するイベントについて理解する。また、外国人住民の生活上の困り事や不安について知る。

#### ⑤ 高松市では、困っている外国人に対してどのような取組をしているのだろう

市は通訳やタブレットでの対応や防災訓練、国際交流協会は日本語の指導を行っていることを理解する。公の機関以外にも外国人のために活動している人がいることを想起し、地域での活動に関心をもつ。

#### ⑥ 仏生山地域の十河さんは、どのような取組をしているのだろう

留学生に生け花などの日本文化を教えたり、スポーツ大会や防災訓練を行ったりしていることを理解する

#### ⑦ 十河さんは、なぜ、防災訓練で外国の料理を用意しているのだろう

（本時7/8）

十河さんが外国の料理を参加者に食べてもらっている理由を、外国人と日本人の立場から考える。

#### ⑧ 国際交流の進んだまちとは、どんなまちだろう。

国際交流の進んだまちの姿について、自分なりの考えをもち、話し合いを通して考えを深める。



ボウリング大会

日本人と外国人がいっしょにチームになって、ボウリングを楽しんでいます。スベアやストライクが出たときには、自然とハイタッチやはくしゅが起ります。



外国人住民のための防災訓練

11カ国の外国人が参加し、消防車・救急車の見学や、段ボールベッドやかんいトイレの組み立て体験をしました。非常食体験では、アルファ米や、長く保存できる魚のかんづめ、ビスケットや水の試食をしました。



非常食の試食（インドネシア料理：ソトアヤム）

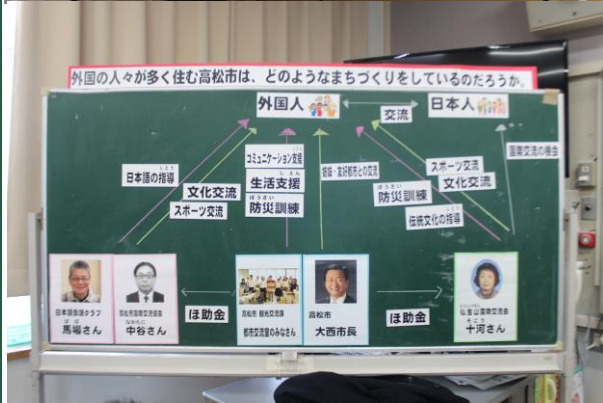
スパイスを多く使ったとり肉のスープです。「ソト」はスープ、「アヤム」はとり肉を意味します。スパイスには、主ににんにくを使っています。白いご飯といっしょに食べるとおいしいです。「ソトアヤム」はハラル料理です。



日本人と外国人が交流できるイベントを行っているね。生活の中で困ることがあるから、通訳をおいたり、非常時に備えて防災訓練をしているね。仏生山地域でも、外国の人が住みやすいように取り組んでいるね。防災訓練では、日本の非常食を知ってもらうことが大切なはずなのに、十河さんは外国の料理を用意しているな。どうしてだろう。



# 第4学年「多文化共生を目指す高松市の姿」の実践を例に



## 外国人にとって

- 食べるから食べやすい 安心
- 国の料理を知ってもらいたい
- 安心できる人でも安心して食べられる
- インドネシア以外の人が料理を知れる

## 学

十河さんは、なぜ、防災訓練で外国の料理を用意したのだろう。

### 命を守る

**仏生山国際交流会の十河さんの話**

外国人のためでもあります。他にも理由があります。日本人が、習かんや宗教によって食べられないものがあることを知ることで、相手のことをより理解できるようになります。そうすると、自然災害など、いざというときに助け合えるのではないかと思います。日本人も外国人も住みやすい多文化共生の地いきをつつていきたいと思っています。

## 日本人にとって

- インドネシア料理の味を知れる
- 安心できる人でも安心して食べられる
- 外国で入居する時役立つ
- 外国人と仲よくなる
- 話すきっかけ、親しくなる

関連付けながら予想し、学習計画を立てる。

を  
しているの  
だろう

行との交流について、4時間目には国際交流協会による日本人  
。また、外国人住民の生活上の困り事や不安について知る。

ど  
のような取組  
をしているの  
だろう

- 市は通訳やタブレットでの対応や防災訓練、国際交流協会は日本語の指導を行っていることを理解する。
- 二  
公の機関以外にも外国人のために活動している人がいることを想起し、地域での活動に関心をもつ。
- ⑥ 仏生山地域の十河さんは、どのような取組をしているの  
だろう
- 留学生に生け花などの日本文化を教えたり、スポーツ大会や防災訓練を行ったりしていることを理解する。
- ⑦ 十河さんは、なぜ、防災訓練で外国の料理を用意しているの  
だろう (本時 7/8)
- 十河さんが外国の料理を参加者に食べてもらっている理由を、外国人と日本人の立場から考える。
- ⑧ 国際交流の進んだまちとは、どんなまちだろう。
- 三  
国際交流の進んだまちの姿について、自分なりの考えをもち、話し合いを通して考えを深める。

十河さんは、日本人に外国文化を知ってもらい、日本人も外国人も住みやすい多文化共生の地域をつくろうとしていることが分かったよ。外国の人と共に生きていくためにどんなまちになっていけばよいの  
だろう。

# 本日の内容

- 1 社会科における資料の役割とは？
- 2 資料を収集・加工するときのポイント
- 3 資料の収集・加工をやってみよう♪
- 4 アンケート

# 資料を収集・加工するときのポイント

ポイント1 学習指導要領の分析，指導内容の明確化

ポイント2 教材研究（各種資料で調べる，聞き取り調査等）  
→資料集め

ポイント3 子供の実態，学習方法によって資料を加工

# 資料の収集・加工をやってみよう♪

例 第4学年 「

多文化共生を目指す高松市の姿

」



**学習課題**: 外国の人々が多く住む地域は、県内のどこだろう

**資料**: 香川県の市町に住む外国人の人口(表)

高松市の外国人住民の数の変化(グラフ)

高松市の外国人住民の国別の人数(グラフ)

**まとめ**: 高松市の外国人住民の数が一番多い。年々その数が増えている。

どうして高松市に住む外国人の数は増えているのだろうか。何か秘密がありそうだから調べたい。

# アンケートのお願い

ご参加いただいた皆様の声を基に、今後のワークショップをより充実させていきたいと考えております。  
アンケートにご協力ください。忌憚のないご意見をどうぞよろしくお願いいたします。

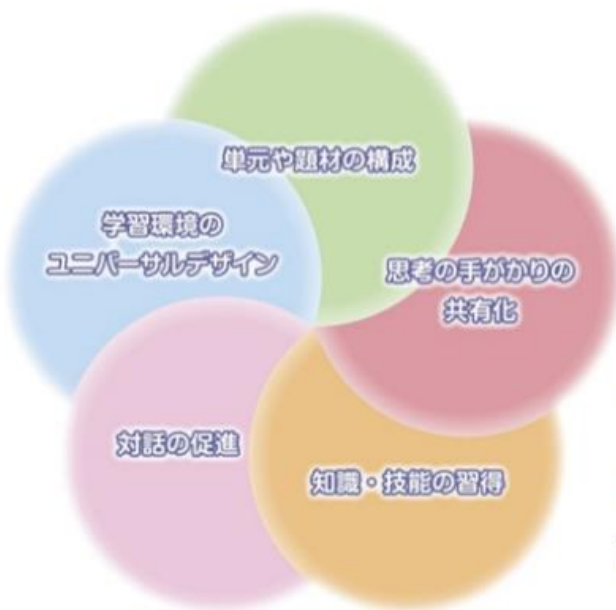




# さらに深く学びたい方へ

本校研究図書のご案内

全218  
ページ  
フルカラー



## 授業を変える

5つの視点

香川大学教育学部附属坂出小学校 刊行物案内

ワークショップご参加特別価格

期間限定特別価格 (令和5年2月28日まで)

~~2000円~~ → 1800円

サンプルページは裏面または本校ホームページより  
ご覧になれます。お申込用 FAX はこちらから



書籍購入 QR コード

### 授業改善の第一歩をこの1冊から

授業づくりで大切なことを5つの視点としてまとめました。それらの視点なぜ大切なのか、また、それぞれの視点について授業の中でどのように働きかけるのかを、実践事例に沿って具体的に示しています。すぐに授業づくりに活用できるように、すべての実践事例において、単元及び題材計画と板書写真、子供たちの様子が伝わる写真や表現物を掲載しています。さらに、実践事例に加え、元教科調査官(道徳)七條正典先生や香川大学坂井聡先生など大学の先生方から専門的なコメントをいただき掲載しております。より詳しい内容を知りたい方は、本校ホームページよりご覧ください。



本校ホームページ

見やすく  
分かりやすい  
誌面構成

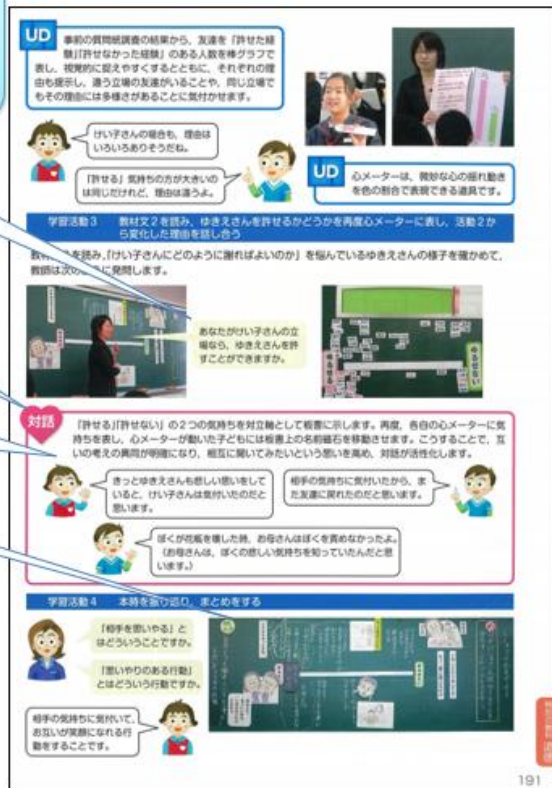
具体的な  
発問

カラー  
アイコン

働きかけの  
詳細

板書記録

その他「各教科のQ&A」「ちょっとひと工夫」など、お役立ち情報をたくさん掲載しています。



# さらに深く学びたい方へ

道徳の参考図書のご案内

## さあ始めよう 道徳科授業づくり入門

小学校実践事例  
全11本収録

監修：七條正典 植田和也  
編著：清水顕人 山本健太

美巧社

## 第1章

### 道徳科の授業づくり基礎・基本

- 1 「道徳教育の目標」と「道徳科の目標」を確かめよう
- 2 道徳科で大切にしたい学習を理解しよう
- 3 内容項目を深く理解しよう
- 4 教材を読み込み、中心的な発問と基本発問を考えよう
- 5 学習指導案を作成しよう
- 6 指導方法を工夫しよう
- 7 評価について理解しよう
- 8 家庭や地域に発信しよう



## 第2章

### さらなる充実を目ざして

- 1 若手教員に向けてのメッセージ
- 2 子どもたちの問いから始まる授業
- 3 子どもの自己評価や相互評価を、教師が行う評価に生かす
- 4 若年研修の在り方・授業研究の工夫
- 5 メタ認知を促す授業づくり
- 6 道徳科の授業を支える学級経営



## 第3章

### 「特別の教科 道徳」の授業事例 (小学校)

- 【低学年】
- 1 およげないりすさん
  - 2 ないた赤おに
  - 3 黄色いベンチ
- 【中学年】
- 4 絵葉書と切手
  - 5 心と心のあくしゅ
- 【高学年】
- 6 スランコ乗りとピエロ
  - 7 ロレンスの友達
  - 8 銀のしよく台
  - 9 道子さんに出したパス
  - 10 のりづけされた詩
  - 11 友香のために (モラルジレンマ教材)





# わくわく授業づくりワークショップのご案内

香川大学教育学部附属坂出小学校

## 令和4年度 わくわく授業づくり ワークショップ

共催：香川大学教職大学院・松輪会坂出支部

子供がときめく学びを  
一緒に考えましょう！

- 参加費 無料
- 対面研修 オンライン併用
- 学校単位での参加 歓迎
- 途中参加 途中退出 OK

本校では、平成30年度から計23回にわたって授業づくりワークショップを行ってきました。

今年度は、年間5回、対面での研修会（第1・4回はオンライン併用）を行いたいと思います。各回の具体的な内容は、開催の約3週間前にお知らせいたします。申込は、裏面にあるQRコードからGoogleフォームにてお願いいたします。オンラインで参加される場合は、開催日前日までに「入室用IDとパスワード」をお伝えします。

昨年度の様子はこちらから  
ご覧ください



香川大学教授  
本校校長 坂井 聡

©新型コロナウイルス等の影響により、中止または変更する場合があります。その際は、本校HPにてお知らせいたします。お申込いただいた方には、直接メールいたします。



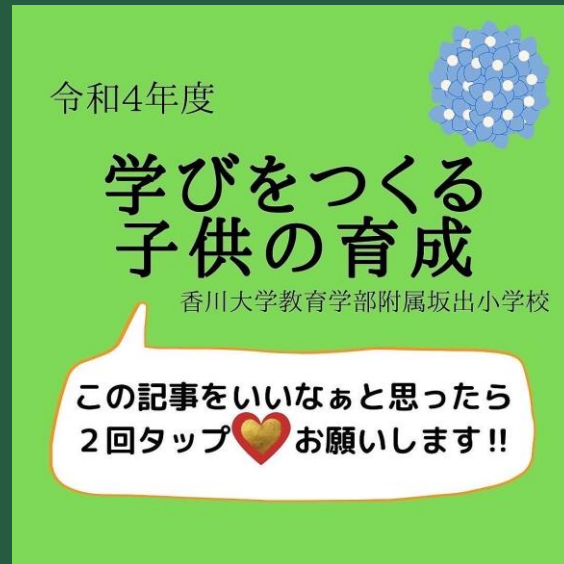
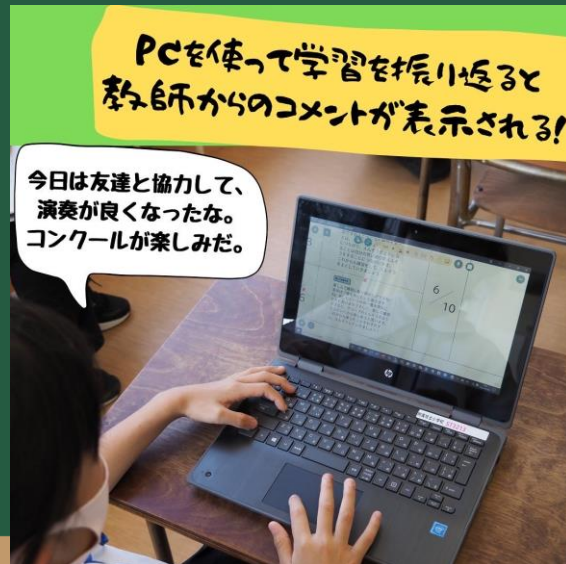
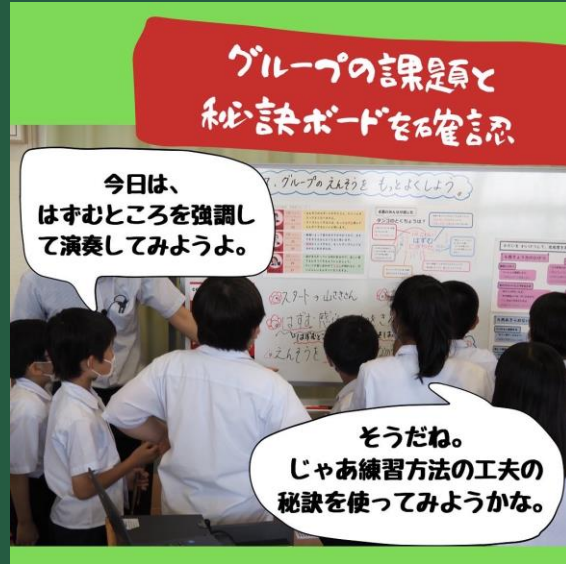
<p>8月26日(金) 15:00~16:30</p> <p>3</p>  <p>対面のみ</p>	<p>A：体育科</p>  <p>単元構成や教材・教具について、実技を通して考えましょう。</p>	<p>B：音楽科</p>  <p>「学び」と「楽しさ」を両立した活動を一緒にやってみましょう。</p>	<p>C：図画工作科</p>  <p>教材づくりや、作品の鑑賞を一緒にやってみましょう。</p>	<p>D：家庭科</p>  <p>簡単なのに本格的！ミシンでの制作を体験しませんか？</p>
<p>10月7日(金) 18:30~20:00</p> <p>4</p>  <p>オンライン併用</p>	<p>「さ・ぬ・き力」(非認知能力)を育てる環境づくりについて part2</p>  <p>本校の実践を例に挙げながら、各教科の授業の中で非認知能力を発揮させる働きかけを紹介します。複数の実践例を基に、どのような働きかけが有効であるかをみなさんと一緒に考えていきたいと思ひます。また、大学の先生をお招きして、非認知能力に関するご講演も予定しています。</p> <p>*主催は四国地域教職アライアンス 香川大学センターです。</p>			
<p>2月10日(金) 15:00~16:30</p> <p>5</p>  <p>対面のみ</p>	<p>A：道徳科</p>  <p>授業のねらいに迫る中心発問を一緒に考えましょう。</p>	<p>B：理科</p>  <p>子供が夢中になって取り組める教具を使って、実験してみましょう。</p>	<p>C：保健室経営</p>  <p>子供がよりよく生きるスキルについて一緒に考えましょう。</p>	

申込はHPからできます→





# 本校Instagramのご案内



Please Follow Us!



## 第2回社会科わくわく授業づくりワークショップ 作業シート

例 第4学年 「 多文化共生を目指す高松市の姿 」

**学習課題:**外国の人々が多く住む地域は、県内のどこだろう

**資料:**香川県の市町に住む外国人の人口(表)

高松市の外国人住民の数の変化(グラフ)

高松市の外国人住民の国別の人数(グラフ)

**まとめ:**高松市の外国人住民の数が一番多い。年々その数が増えている。

どうして高松市に住む外国人の数は増えているのだろう。何か秘密がありそうだから調べたい。

第 学年 「 」

**学習課題:**

**資料:**

**まとめ:**

第 学年 「

」

学習課題:

資料:

まとめ:

第 学年 「

」

学習課題:

資料:

まとめ: